



ホーム | レビュー | ニュース | ジャーナル | 展覧会 | ギャラリー | インタビュー | 特集 | アーティスト |
アートワーク

台湾の近代美術－留学生たちの青春群像(1895－1945)

展覧会

執筆：カロンズネット編集3

公開日：2014年9月11日

いいね!

20世紀前半の東京美術学校には、中国、台湾、韓国などからの学生も勉学していて、とりわけ油彩画技術の習得に研鑽を積んでいました。彼らは帰国・帰郷後に、激動の時代の中でそれぞれの道を歩みながら、西洋美術を母国に普及させることに貢献して、東アジアの近代美術を開花させてきました。しかし、その実績・功績などは今日にいたっても未だに十分に検証されたとは言えません。そこでこの企画は、東京藝術大学大学美術館と国立台北教育大学・北師美術館が共同で、台湾からの留学生の主要な作品約50点を東京藝術大学大学美術館に集めて、留学生たちの軌跡と台湾における近代美術の展開を紹介することを試みます。日本の近代美術にも新しい視野が広がる意義のある企画ですが、今日でも我が国では調査研究が不十分な分野ですから、多くの方々にこの展覧会を見ていただいて、今後の研究の発展への貴重な里程碑になることを期待いたします。

【関連企画】台湾近代美術国際学術セミナー
台湾、日本、韓国、中国の研究者が参加して、講演2本と研究発表7本が予定されています。

日時:2014年9月13日(土) 午前9時～午後5時
(35分)

会場:東京藝術大学美術学部構内 中央棟第3講義室

定員:先着順100名、聴講自由、参加費無料

*先着順になりますので、直接会場にお越しください。

問い合わせ: ハローダイヤル 03-5777-8600

全文提供: 東京藝術大学大学美術館

会期: 2014年9月12日(金)～2014年10月26日(日)

時間: 10:00 - 17:00 (入館は16:30まで)

休日: 月曜日(ただし9月15日、10月13日は開館)、9月16日(火)、10月14日(火)

会場: 東京藝術大学大学美術館

アクセスランキング

1位: 小川真生樹: // // // //

2位: 柳澤 顕: flicker forest

3位: ネガ・アフター・イメージ

4位: 米田拓朗: A River

5位: 北島敬三: UNTITLED RECORDS Vol. 3

6位: 紙片の宇宙 シャガール、マティス、ミロ、ダリの挿絵本

7位: ヨコハマ国際映像祭 2009: CREAM

8位: パオラ・マシ: TESTIMONI DI BELLEZZA

9位: フランク・ゲアリッツ: レザーブレイド・スーツケース

10位: TOKIO OUT of PLACE

3文字以上で全記事検索





周辺の会期中展覧会マップはこちら

最終更新 2014年 9月 17日

関連記事



ギャラリー 東京藝術大学大学美術館
更新：2014年03月06日

所在地： 東京都台東区上野公園12-8
電話： 03-5777-8600 (ハローダイヤル)
開館： 10:00 - 17:00 (入館は16:30まで) 月曜休館
ウェブサイト： <http://www.geidai.ac.jp/museum/>